



# 先輩職員インタビュー

Staff interview



## たゆまぬ努力で日進月歩

【現所属】 産業振興部 農林整備課

### 経歴

○平成28年4月1日入庁 教育部 教育総務課

主な業務 学校運営や児童生徒表彰に係る事務

○平成31年4月1日 財務部 財政課

主な業務 庁舎や廃校を主とする市有物件管理、財産処分に係る事務

○令和4年4月1日 産業振興部 農林整備課

主な業務 森林法に係る業務、林地開発許可



与一の里 大田原

### どのような時にやりがいを感じますか？

現在の職種は、市民の財産にもあたる森林の保全や経営から、林業産業の振興に至るまで、多岐にわたったり、木の伐採についての相談を受けることや、市有林の管理発注、自ら林道の支障木や危険木を伐採するなど、業務中に様々な経験を積めることにやりがいを感じています。

また、業務の調整が付けば休暇を取ることが可能なため、自分の趣味等にも打ち込む時間を確保することができます。

このようにワークライフバランスが保ちやすく、リフレッシュする機会をしっかりと確保できることも、職務中にやりがいを感じるためのスパイスのひとつだと思います。

### 入庁前後の印象を教えてください

入庁前は、市役所と言えば常にスーツを着て全般的に堅苦しいイメージでしたが、入庁後は柔軟に対応可能な事項（クールビズ、時差出勤等）が意外と多くあり、そのギャップと働きやす

さに驚きました。

また市役所職員の方については、真面目できちりした方が多いと勝手に思い込んでいましたが、いざ入庁すると、親身になってサポートしてくださる優しい方ばかりでした。上司の方々もお忙しい中気にかけていただき、社会人としてあるべき姿を教えてくださいました。

### 今後について

異動を重ね、さまざまな経験を積んだ先輩方から日々吸収しつつ、自身の経験を積む中で、物事をより多角的に、より広い視野で捉えられる職員へと成長したいと考えています。

### 上司からの一言

担当業務の意義や目的について自ら理解判断して日々の業務を執行していただきます。

言葉づかひも丁寧で窓口や電話での対応についても安定した対応ができており、若手ながら我が課の中心的な職員であり、大きな戦力となっています。また、休暇を上手く取得して、プライベートの時間も充実している様子です。

### 市役所試験ではどのような対策をしましたか？

2016年卒の採用活動は例年より解禁が遅い年でしたので、民間の就活と並行しながらじつくりと大卒程度の公務員試験対策を行いました。大学では法律の学部在籍していたことを活かし、法律分野はあまり手を付けずに苦手分野である数学を中心に勉強していました。

面接の練習としては、民間の就活内での個人面接からフィードバックを得て、多くの経験を積みました。緊張してしまうことだけは依然として解消できませんでしたが、市採用の面接では、初めに気分がリラックスできるような質問を頂いたので、その受け答え後は落ち着いて臨むことができましたと記憶しています。

### 受験生へメッセージ

採用試験への勉強はもちろん大切ですが、今日の前にある勉学や仕事、行事に全力で取り組み、様々な経験を積むことが、採用試験や仕事に就いてからの困難を乗り越える活力やヒントを与えてくれると思います。